

自殺対策の取組状況について

1 令和3年における自殺の状況について

- 全国の令和3年の自殺者数は、前年比で702人減少し、男性女性ともに減少。（男性▲546人、女性▲156人）
- 北海道の令和3年の自殺者数は、前年比同数で、男性は増加、女性は減少。（男性45人、女性▲46人）
- 7月以降、前年比で全国、北海道とも減少傾向。

(単位：人)

全国	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
R3 男性	1,127	1,103	1,287	1,207	1,175	1,169	1,109	1,080	1,070	1,066	1,012		12,405
R2 男性	1,189	1,031	1,250	1,063	1,093	1,061	1,199	1,253	1,229	1,341	1,242	(1,104)	12,951
前年比	-62	72	37	144	82	108	-90	-173	-159	-275	-230		-546
R3 女性	551	539	658	594	616	611	535	594	528	524	529		6,279
R2 女性	497	433	508	444	498	511	666	678	660	889	651	(591)	6,435
前年比	54	106	150	150	118	100	-131	-84	-132	-365	-122		-156
R3 総数	1,678	1,642	1,945	1,801	1,791	1,780	1,644	1,674	1,598	1,590	1,541		18,684
R2 総数	1,686	1,464	1,758	1,507	1,591	1,572	1,865	1,931	1,889	2,230	1,893	(1,695)	19,386
前年比	-8	178	187	294	200	208	-221	-257	-291	-640	-352		-702

北海道	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
R3 男性	47	49	59	54	44	54	49	60	52	60	54		582
R2 男性	48	42	56	52	38	44	44	52	59	51	51	(39)	537
前年比	-1	7	3	2	6	10	5	8	-7	9	3		45
R3 女性	28	19	31	28	36	26	37	25	16	25	27		298
R2 女性	23	25	22	22	33	29	53	23	36	47	31	(30)	344
前年比	5	-6	9	6	3	-3	-16	2	-20	-22	-4		-46
R3 総数	75	68	90	82	80	80	86	85	68	85	81		880
R2 総数	71	67	78	74	71	73	97	75	95	98	82	(69)	881
前年比	4	1	12	8	9	7	-11	10	-27	-13	-1		-1

※ 厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」B1～B4表、B6表（R2：確定値／R3：暫定値）による

2 市町村自殺対策計画の進捗状況について

- 平成28年の自殺対策基本法の改正により、市町村にも自殺対策計画の策定が義務づけられた。

これまで、道では、道立保健所及び精神保健福祉センター（地域自殺対策推進センター）が市町村支援として、直接支援や意見交換会の開催、先行する他市町村の取組や地域自殺実態プロファイルの情報提供など様々な方法で計画策定を支援。

- 令和3年3月末時点の策定状況は次のとおり（道内179市町村中）。

策定済	令和4年3月末までに策定予定	令和4年度以降策定予定
151	9	19

※ 国は、遅くとも令和元年度までに自殺対策計画の策定をするようにとの通知を发出（平成30年12月7日事務連絡）

- 初めての取組として、道内市町村へ令和3年12月20日に「令和3年精神保健医療業務に係る市町村説明・研修会」を開催し、「市町村自殺対策計画の策定及び進捗状況」や、「こころの健康SNS相談事業」を説明。

3 こころの健康SNS相談事業の新規実施について

1 概要

令和3年8月末から、新型コロナウイルス感染症の影響等により自殺リスクを抱えた方からの相談に対応するため、コミュニケーションが苦手な方でも安心して相談ができるよう、LINEを活用した相談窓口「こころの健康SNS相談事業」を開設。

2 事業内容

実施方法：業務委託

○ 相談体制：業務処理責任者1名、相談員監督者1名、相談員1名

実施期間：月～土18:00～22:00、日18:00～6:00

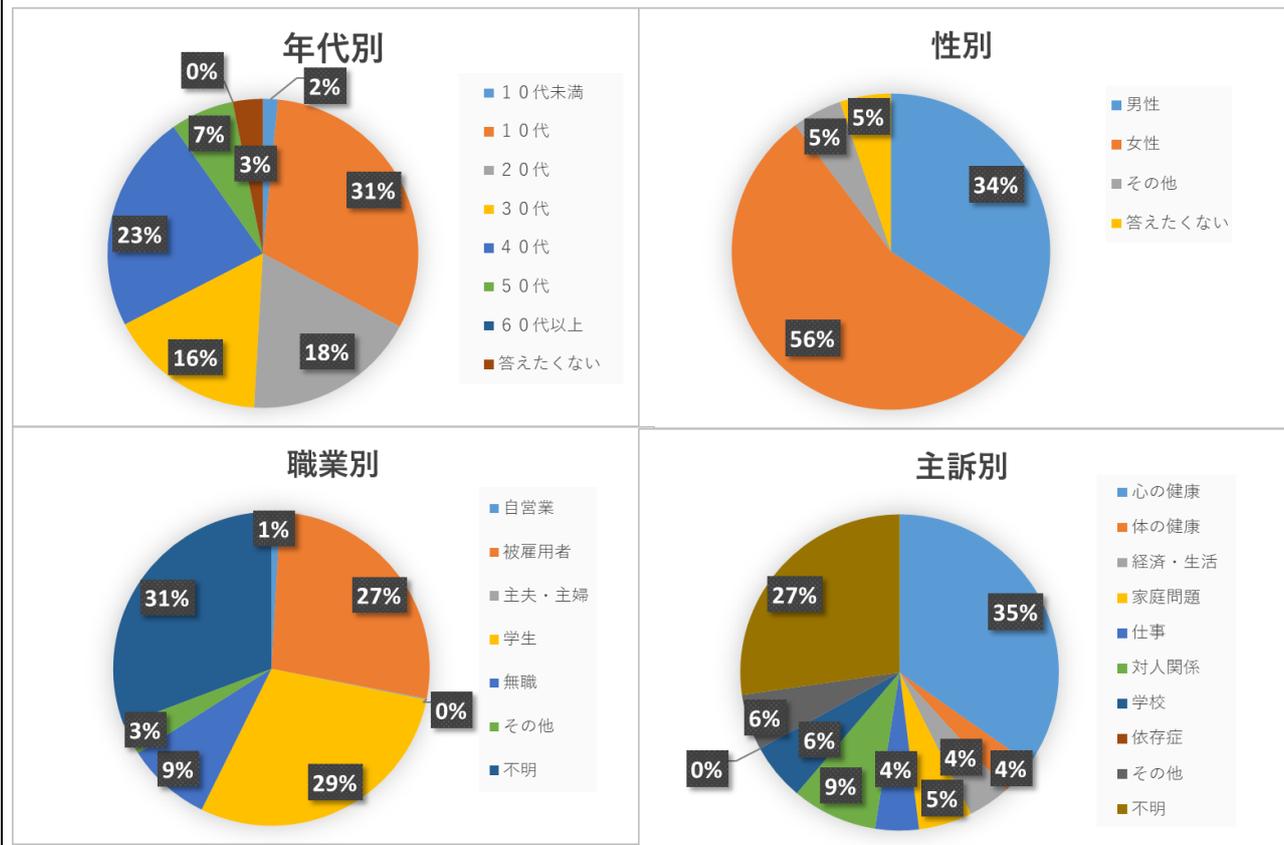
(令和4年度以降の実施については、令和3年度実績を踏まえて検討)

対象者：道民全体

連携：LINE相談を入口として、必要に応じて北海道警察と連携し、精神保健福祉センターや保健所での相談につなぐ。

3 事業実績（9月～12月分）

- 9月～12月の相談件数は、770件。
- 10代未満・10代・20代が51%と若年層からの相談が多い傾向。
- 性別では女性56%と多い傾向にあるが、職業別では学生29%、被雇用者27%であり、主夫・主婦からの相談は0%となっている。
- 主訴別では心の健康相談が35%と多い傾向。



4 自殺総合対策モデル事業について

- 第3期北海道自殺対策行動計画の重点施策の1つとして、令和元年度から、根室振興局管内別海町にて、「自殺総合対策モデル事業」を実施。内容は別紙のとおり